



『心・夢・感謝』令和4年度
学校経営計画 概要版

瑞穂町立瑞穂第四小学校
校長 高橋 一広

心通わせ、夢を育み、感謝あふれる学校

【目指す学校像】

- 挨拶と笑顔のあふれる学校
- 安心・安全な学校
- 信頼される学校

【教育目標】

『目指す児童像』

- ◎しっかり考える子
- 仲良くする子
- すすんで取り組む子

【目指す教師像】

- 深い愛情と使命感にあふれ、自ら模範となって協力し合える教師

- ①人とかがわり合っていく中で、心を通わせ、お互いを思いやること。
- ②「～したい」という夢や希望をもち、それに向かって挑戦していくこと。
- ③夢の実現のためには、全ての人に感謝の気持ちをもつこと。

「時を守り、場を清め、礼を正す」ことを意識させる。「学力向上」を中心に、学びに向かう「身構え・心構え・物構え」の徹底を図る。そして「学びに火をつける!」

(1) 豊かな心の育成

「人権意識を高め、道徳的な心情や実践力を身に付けさせる」

- ① 「時を守り、場を清め、礼を正す」(相手を尊重し、自分の心を磨き、関係を良くして心を開く)
- ② 考える道徳教育の充実
- ③ 心の通う人権教育の推進
- ④ 気持ちのいい挨拶、正しい言葉遣いの指導
- ⑤ 「みずほあったか先生」の推進

(2) 学びの構えの育成

「学習規律と学習習慣を確立させる」

- ① 話の聴き方等「身構え・心構え・物構え」指導の徹底
- ② 「主体的な学び」の指導を工夫し「学びに火をつける」
- ③ 時間を守る学習規律の徹底
- ④ 習熟に合わせた家庭学習
- ⑤ 「学びのテーマパーク」での、意欲的な自主学習・調べ学習
- ⑥ 東京ベーシックドリルの活用

(3) 確かな学力の向上

「指導方法の工夫・改善を行う」

- ① しっかり考えさせ、自己肯定感を高める
- ② 主体的・対話的で深い学び
- ③ ICT機器、学習用タブレット 端末活用の日常化と効果的活用
- ③ めあてとゴールの明確化
- ⑤ 学力格差解消に向けた授業改善
- ⑥ 習熟度別指導の充実
- ⑦ 児童一人一人の学習内容の定着

(4) 健やかな体の育成

「健康や安全に気を付け、積極的に体力を高めようとする児童を育成する」

- ① 感染防止への適切な対応
- ② 体力・気力・運動能力の向上
- ③ 「瑞四運動ウィーク」の実践
- ④ 体力向上「瑞四アップ」
- ⑤ 保健指導の充実

(5) 特別支援教育の推進

「児童一人一人を大切に特別支援教育と相談体制の充実を図る」

- ① 特別支援教室との連携
- ② 校内相談体制の充実
- ③ 個に応じた指導の工夫
- ④ ユニバーサルデザイン

(6) 生活指導の充実

「組織的で計画的な生活指導を通し、安心・安全な学校を目指す」

- ① 危機管理能力の育成
- ② 組織的対応・安心できる学校
- ③ 生活指導夕会の充実
- ④ 児童が相談できる体制作り
- ⑤ 一貫性のある生活指導
- ⑥ 基本的生活習慣の確立

(7) 研究・研修の充実

「教師としての資質・能力の向上を目指す」

- ① 校内研究の充実
- ② OJT 研修の推進
- ③ 服務事故防止研修の充実
- ④ 学年間での教科担当の工夫
- ⑤ 工夫した授業の共有化

(8) 特色ある教育活動

「児童が四小の良さを自覚し、自信をもって生きようにする」

- ① ふるさと学習「みずほ学」の推進
- ② 縦割り班活動の実践
- ③ オリパラ教育の充実
- ④ 幼保小中との連携
- ⑤ 読書教育の充実

(9) 家庭と地域との連携

「開かれた学校、信頼される学校づくりに向けて家庭・地域との連携を図る」

- ① 郷土愛の育成
- ② 地域人材の活用
- ③ 「四小ブログ」等による教育活動の情報発信
- ④ 地域行事への積極的参加